

事業計画書（実績書）

令和7年3月31日

団体名 部落解放・人権政策確立要求綾部実行委員会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	○同和問題をはじめとする様々な差別により人権侵害を受けた被害者を救済するための法律の制定を目指す。 ○同和問題をはじめとする女性、子ども、障害のある人など様々な人権問題に対して啓発活動に取組み、人権が尊重されるまちづくりを目指す。
事業の名称	部落解放・人権政策確立要求推進事業
事業費 （市補助金）	806,965円 （700,000円）
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるのか記入してください。）	○中央実行委員会等が主催する部落解放中央集会、部落解放研究全国集会、世界人権宣言記念大阪集会、人権啓発研究集会の参加経費 ○府実行委員会等が主催する人権啓発京都府集会、府実行委員会大会、差別撤廃・人権確立京都集会、京都人権文化講座、幹事会の参加経費 ○市実行委員会役員会・総会・学習会の開催経費 ○人権啓発物品の購入
事業実施日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
事業実施場所	綾部市内及び市外
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	○中央実行委員会等主催 ・部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会 （5月22日 東京都 1名） ・部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会 （10月31日 東京都 1名） ・部落解放研究第57回全国集会 （11月19・20日 神戸市 2名） ・世界人権宣言76周年記念大阪集会 （12月4日 大阪市 1名） ・第39回人権啓発研究集会 （2月4・5日 橿原市 1名） ○府実行委員会主催 ・第37回人権啓発京都府集会

	(6月6日 京都市 31名) ・京都府実行委員会第40回大会 (8月7日 京都市 2名) ・差別撤廃・人権確立京都集会 (12月6日 京都市 23名) ・京都人権文化講座 (9回開催 11名) ・府実行委員会幹事会 (6回開催 6名) ○市実行委員会主催 ・市実行委員会役員会 (6月5日 綾部市役所 構成団体役員) ・市実行委員会総会、人権啓発学習会 (6月14日 綾部市中央公民館 構成団体代表) ・あやべ人権・あいフェスティバル (12月15日 I・Tビル あいフェスティバル実行委員会・綾部市と共催 啓発パネルの展示) ○人権啓発物品の購入 啓発冊子・啓発グッズ
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	○人権啓発学習会の開催により昨今大きな問題となっている「インターネットと人権」について理解を深めることができた。 ○研究集会や京都人権文化講座等の各種研修会への積極的な参加により、差別の実態を学ぶとともに、人権尊重のまちづくりや差別解消のために行動する人材の養成ができた。 ○啓発物品や人権に関するチラシを街頭啓発やあやべ人権・あいフェスティバルで配布することにより、市民啓発を広く行うことができた。

様式第 4 号（第 3 条、第 7 条及び第 8 条関係）

収支予算書（計算書）

令和 7 年 3 月 3 1 日

団体名 部落解放・人権政策確立要求綾部実行委員会

（単位 円）

収入の部	区 分	予算額	収入額	明 細
	市補助金	700,000	700,000	綾部市
	会費	117,000	120,000	3,000 円×40 団体
	雑入・預金利息	15,000	17,562	参加負担金・預金利息等
	繰越金	33,000	70,637	前年度繰越金
	合 計	865,000	908,199	
支出の部	区 分	予算額	支出額	明 細
	会議費	17,000	25,234	会場使用料他
	中央集会等派遣費	174,000	112,140	中央集会・政府交渉、部落解放研究集会、世界人権宣言記念大阪集会、人権啓発研究集会等
	府集会等派遣費	334,000	259,820	府実行委員会大会、差別撤廃・人権確立京都集会、人権啓発京都府集会、幹事会等
	啓発活動費	257,000	299,607	京都人権文化講座、啓発冊子・啓発物品等
	負担金	33,000	33,000	加入団体負担金
	事務局費等	50,000	77,164	郵便料、振込手数料、消耗品等
	合 計	865,000	806,965	
差 引		0	101,234	